

日本語で歌う

「第九」

2008
歓喜の歌



2008年12月14日(日)

鎌倉芸術館 大ホール

午後3時開演 (午後2時30分開場)

主催：鎌倉市芸術館指定管理者サントリーパブリシティサービスグループ

L.v. ベートーヴェン

Ludwig van Beethoven

交響曲第9番 二短調 作品125「合唱付」

(なかにし礼 日本語詩版)

Symphony No.9 "Choral" in d minor, op.125

I. *Allegro ma non troppo, un poco maestoso*

II. *Molto vivace*

III. *Adagio molto e cantabile*

IV. *Presto*

※本日の公演には休憩がございません。あらかじめご了承ください。

歓喜に寄す

原詩：フリードリッヒ・フォン・シラー

日本語詩：なかにし礼

わが友よ 歌うなら
もっと 快い歌を歌おう
歓びにみちた 歌を

愛 愛
愛こそ歓喜にみちびく光
さえぎる苦難を越えて進まん
歓喜の頂き踏みしめた時
我らは兄弟世界は一つ

気高き乙女をかち得たものよ
手を取り歓喜の叫びをあげよ
人間一人で何が出来よう
愛なき孤独の人は立ち去れ

生あるものみな分けへだてなく
自然の乳房に抱かれて生きる
幼き子供も罪ある人も
集い歌わん 歓喜の歌を
歓喜の歌を 歌を
歌 歌

行け 行け
胸をはずませ 雄々しく
空ゆく太陽の
歩みのように

いざ進め友よ
いざ進め友よ
勝利におもむく
勇士のように
進め 進め
勇士のように

くちつけ
接吻交わさん
世界の同志よ
父は住み給う
星空かなたに
父は住み給う
星空かなたに

地にふし あがめん
父なる神
あゝ 星空かなた
神は天にあり
神は天にあり

愛こそ歓喜にみちびく光
母なる歓喜
歓喜は世界の母なり

鎌倉芸術館開館以来、姉妹都市の山口県萩市より姉妹都市交流の一環として、この第九公演にご参加いただいておりますが、本年は、日本語の第九公演を20年にわたり開催している三重県東員町からもご参加いただいております。



古谷 誠一 (指揮)

東京大学文学部卒業。在学中から桐朋学園オーケストラ研究生(指揮専攻)として、指揮を秋山和慶、堤俊作、尾高忠明の各氏に、作曲・ピアノを矢次郎秋雄、三善晃、末吉保雄の各氏に師事。

二期会中四国支部モーツァルト「魔笛」公演を指揮して指揮活動を始める。以降、長門美保歌劇団「チャルダッシュの女王」、日本バレエ協会「パヤレトル」シエラエラード、日生劇場での東宝ミュージカル「マイ・フェア・レディ」など活動の場を広げている。

「ドン・ジョヴァンニ」「ボエーム」「椿姫」などのオペラから「サウンド・オブ・ミュージック」「アニー・ボライ」となどのミュージカル、「カルミナ・ブルーナ」、ブリテン「戦争レクイエム」、ヤナーチェク「グラゴール・ミサ」、ヴェルディ、ベルリオーズ「レクイエム」などの大掛かりな舞台作品まで、手がけた作品はあらゆるジャンルにわたっている。

また、7年間にわたって日本オペレッタ協会の定期公演を手がけ、その間「ルクセンブルグ伯爵」「マリツァ伯爵夫人」「白馬亭」「微笑みの国」など、日本で演奏されることの少ないオペレッタを数多く指揮し高い評価を得る。

東京フィル、東京シティ・フィル、新日フィル、九響、関西フィル、N響団友オケ、名古屋フィルなど数多くのオーケストラを指揮。1997年10月にはカーネギーホールにてオペラ「日本の夜明け」(演奏会形式)をセント・ルークスオーケストラ・ニューヨークと共演し絶賛される。2003年10月には韓国初のオペラハウスにて、オープニングフェスティバル「マダム・パタフライ」を指揮して大成功をおさめる。

2005～2006年ポロニーヤ歌劇場にて研修。2008年4月、馬山市立交響楽団を、5月にはプタベストにてショルティ記念オーケストラを指揮。また落語家 春風亭小朝と組んだ音楽会も好評を博す。

現在、名古屋芸術大学教授、セントラル愛知交響楽団正指揮者。



亀田 眞由美 (ソプラノ)

東京藝術大学別科終了後、洗足学園音楽大学卒業。オペラ「魔笛」の夜の女王でデビュー。以来二期会、日生劇場公演をはじめ多くの公演に出演している。他のオペラでは、「後宮からの逃走」のコンスタンツェ、「ボントの王ミトリダーテ」のアスパージャ、「劇場支配人」のヘルツ夫人、「シンデレラ」(マズネ)の妖精の女王、「オルフェオとアウリディーチェ」のエウリディーチェ、「ヘンゼルとグレーテル」のグレーテル、「金閣寺」(日本初演)の母親等を歌っている。1988年より、ローマ・モスクワ・ブエノスアイレス・ケルン・ベオグラード・

ロンドン・ウルグアイ・サンパウロ・ウィーン等でリサイタルやコンサートに出演し、日本歌曲の紹介にも取り組んだ。特にサンパウロでの2回のリサイタルは大好評であった。また、「第九」や「メサイア」「レクイエム」等宗教曲のソリストの他、ヴィーラ＝ロボス「ブラジル風パッサリ」等オーケストラとも共演している。新作を手がけたリサイタルを含め、リサイタルも回を重ねている。日本歌曲の分野は意欲的に取り組み、演奏活動を続けている。洗足学園音楽大学講師、二期会会員。鎌倉音楽クラブ会員。



稲本 まき子 (アルト)

東京藝術大学卒業、同大学院修了。戸田敏子、田中伸枝、児玉百代の各氏に師事。NHK 洋楽オーディションに合格し、プラームスの歌曲で出演する。コンサートでは、バッハ「ヨハネ受難曲」「マニフィカート」、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「戴冠ミサ」、ベルゴレージ「スタバド・マーテル」、ヴィヴァルディ「グロリア」等の宗教曲や、「第九」のアルトとして活躍している。オペラは「リゴレット」のジョヴァンナでデビュー。「フィガロの結婚」のマルチエリーナ、「魔笛」の侍女、「

「コシ・ファントゥッチ」のドラヴェラ、「アルバート・ヘリング」の母親などを演じている。昭和音楽短期大学、北鎌倉女子学園、アプリカルチャーセンター講師、横浜シティオペラ、鎌倉音楽クラブ会員。



小林 彰英 (テノール)

東京藝術大学声楽科卒業。同大学院修了。文化庁オペラ研修所第6期生修了。森明彦、三林輝夫、故・足田生次郎、故・山路秀久、カルロ・メリチャーニ二語氏に師事。第16回イタリア声楽コンクール・テノール特賞受賞。文化庁芸術家在外研修員としてイタリアに留学。在伊中、第8回エルコラーノ国際声楽コンクールで第2位入賞。オペラでは、二期会「メリ・ウィドー」のカミュー、「チェネレントラ」のドン・ラミエロ、「こらもり」のアルブレート、東急 Bunkamura「魔笛」のタミーノほか、「ナクソス島のアリアドネ」のブリゲッラ、「ペ

アトリスとベネディクト」のベネディクト、「オリー伯爵」のオリー、「セビリアの理髪師」のアルマヴィーヴァ等を歌っている。またコンサートでは、N響定期でラヴェル「子供と呪文」、都響定期でハイデン「四季」、東響400回記念演奏会でシェーンベルグ「モーゼとアロン」、日フィルでブリテン「セナード」に出演。その他、「メサイア」、「第九」等の演奏会で多くの主要オーケストラにソリストとして出演。2005年3月韓国・高陽市星沙劇場、8月イタリア・スポレート市カイオ・メリツ劇場にて「曾根崎心中」徳兵衛で出演。現在、東京音楽大学で講師を務める。東京室内歌劇場会員。二期会会員。



太田 直樹 (バリトン)

東京芸術大学声楽科卒業。同大学院修了。86～89年シュトゥットガルト音楽大学に留学。リユート科、オペラ科を修了。帰国後オペラ研修所第8期を修了。声楽を伊藤直行、ギュンター・ライヒの各氏に師事するほか、90年～04年草津およびドイツにおいてエルンスト・ヘブリガー氏のマスタークラスに参加。92年、研修所修了公演「チェネレントラ」を皮切りに、二期会公演「フィデリオ」「学生王子」「ホフマン物語」「ニュルンベルクのマイスタージンガー」、東京室内歌劇場公演「アル

ルジェのイタリヤ女」「ヴェニスに死す」「青空を討つ男」「リウ・トゥンの夢」(東京・ソウル)、長野五輪記念オペラ「善光寺物語」、二期会・新国立劇場共催「罪と罰」、新国立劇場小劇場「オペラの精古」「ドン・ジョヴァンニ」、東京オペラ・プロデュース「恋するサー・ジョン」「魔笛」「当惑した家庭教師」「カプリッチョ」などのオペラに出演。ドイツ歌曲を中心としたリサイタルや演奏会も多く、最近では「冬の旅」「美しき水車小屋の娘」全曲演奏会、ヴォルフ「イタリア歌曲集」、浜離宮朝日ホール・ヴォルフ歌曲全曲演奏会シリーズ、草津国際夏期音楽祭などに出演。バッハ「ヨハネ受難曲」をはじめとするオラトリオ、「第九」やモーツァルトの教会音楽、プラームス「ドイツ・レクイエム」、フォーレ「レクイエム」などの独唱を多く務めている。桐朋学園芸術短期大学講師、東京都立芸術高校講師、二期会会員、東京室内歌劇場会員、東京オペラ・プロデュース・メンバー。2006年12月スクロヴァチェフスキ指揮ザールブリュッケン放送交響楽団「第九」公演に出演。



鎌倉交響楽団

鎌倉市民によるアマチュア管弦楽団として昭和38年に発足。現在団員120名を超える。春と秋の定期演奏会、3月のファミリーコンサート、鎌倉市の幼稚園協会による園児のための演奏会の他、年2回の室内楽演奏会などを継続して行っている。

平成11年および18年には、鎌倉と姉妹都市萩の両市で第九演奏会を、平成19年11月には創立45周年を記念して戸塚混声合唱団との協力を得てオルフの大作「カルミナ・ブルーナ」を演奏した。

団員の年齢層が学生から高齢者まで幅広く、職業も東京・横浜への通勤者、主婦、医師、教員と多彩であることが特徴であるが、近年はクラシックの古典に加え近現代の基本的な作品にも計画的に挑戦するとともに、地元に着目した活動により力を入れるなど、音楽文化のリード役としての活動を志している。



日本語で歌う「第九」2008 合唱団

総勢240名が参加。8月31日より20回の練習を重ねる。姉妹都市・山口県萩市の合唱団より5名、長年日本語の第九公演を続ける三重県東員町の合唱団より9名の賛助出演をいただき、練習の成果を本披露。

合唱指揮： 富澤 裕、辻端 幹彦
ピアノ伴奏： 星野 由実、土方 協子、桑野 彩子、江原 郷子



日本語で歌う「第九」2008 合唱団

各パート五十音表記

ソプラノ

飯島 米子
井垣 洋子
井草 娃子
石井 知美
○上田 昌子
内田 美枝
大久保和美
大橋 恵子
尾崎 華子
川村 孝子
北岡 久子
木村 智子
木村 文子
倉富けい子
栗原 深雪
桑原 英子
桑原 道江
小林 陽子
佐藤 順子
佐藤 文子
佐野 正江
島崎美音子
○杉 奈穂
○杉 ひろ子
高瀬 節子
武田 徳子
橘 郷子
田中 洋子
田辺 睦子
土谷美砂子
露木 弥生
手塚 延枝
永井 佳子
中根 和子
中村 幸子
中山 文子
西田紀代美
羽田かほる
花岡久仁子
半田 聖子

古厩 茂子
保月美保子
前田 玲子
増田 知子
増田 松枝
松田 雪
真室 泰子
●丸山 晴子
●水谷 愛子
水野 和子
光井 節子
百瀬 光子
柳沼 英子
依田千恵子
渡辺いつ子

アルト

荒木みつ枝
池田多嘉子
石井 智子
内田まゆみ
内海喜与江
及川佳代子
大島 真弓
太田紀久子
太竹由美子
太田 直子
大本 博子
岡田亜矢子
興津久美子
越智 葉子
香椎 裕美
加藤 昭子
加藤 小貴
加藤 紀子
加藤八重子
加藤 夕子
金子美智子
川上 和子
菊池 桂子
菊地 弘子

木谷 祥子
木谷 典子
木村江利子
黒子 昭子
桑原 敬子
後藤 玲子
古中志津枝
小林 寛子
小林まき子
○佐伯 貴恵
○坂井優文子
坂元山紀子
澤田ワカ子
品田 稔子
芝崎 佳子
清水 和子
白石 政子
杉澤 素子
鈴木真智子
清藤 理恵
関日美知子
高瀬 晏子
高橋 英子
田上 和代
高山 和子
竹田 幹子
田中 敦子
垂木 裕子
筒井 純子
角井 幸子
坪井久美子
寺井 容子
戸川喜久乃
戸倉 和子
殿谷智恵子
中川 啓子
中島 照代
中田 吉子
中西佐知子
中原八重子
中村 郁子

中村 陽子
野島 明子
野島 雍子
橋本久美子
馬場 友紀
濱 利子
●日紫喜和子
平岡 豊子
藤本 孝子
布施 和美
古海かなえ
古川 道子
古田 智子
古田 朋子
星野真樹子
細野 和子
堀江 宏子
松村 明子
松本加江子
●水谷加寿子
三野 美鈴
宗村八重子
室谷 孝子
森 幸江
山浦明日香
山下 博子
山田 和子
山田たづ子
横山佐千子
米村 恵子
若林 泰子
和田 恵子

テノール

飯見 英昭
●池田 泰郎
石倉 啓三
岩瀬 功
内海 清
鶴沼 伸亮
大坂 岱樹

尾関 昌男
久坂 隆二
斉藤 信一郎
佐野信一郎
島田貫一郎
清水 正貴
清水 雄二
須藤 仁一
高橋 正夫
高橋 三男
●多儀 正一
竹田 俊幸
筒井 完治
手塚 康雄
土居 勲
長野 弘明
中原 四朗
中山 和夫
西原 徳義
林 達二
藤原 淳
舟橋 充郎
益子 智夫
矢部 良一
山田 清陽
山田 義雄
幸 俊二
米山 朝彦

バス

天田 雅宏
●新井喜八郎
荒木 隆一
猪狩 満敏
●池田 文夫
稲垣 貢
妹川 稔
鶴飼 文雄
大倉 栄一
大沢 智光
大塚 隆明

●垣内 昭雄
●加藤 吉彦
川村 卓
木下 宜武
小池 秀次
小林 敏彦
斉藤 捷一
佐藤 重行
佐藤 恒二
品田 健吉
清水 圭三
進藤舜一郎
鈴木 啓之
妹尾 英明
高瀬 勝次
高田 實
高取 哲彌
高橋 範雄
田上 豊
竹信 稀夫
玉井 康治
塚口 純正
渡眞利三郎
長井 弘
長田 克己
中田 介
中西 利之
中村 勲
中村 五郎
鳴嶋 道恭
早川日出夫
林 正尚
原田 靖男
藤井 正綱
古田松二郎
細井 啓吉
眞那子金三
御園生 勲
山本 茂樹
鷺田 敦
渡辺 陸男

○：鎌倉芸術館開館以来、萩市・鎌倉市の姉妹都市交流として、毎年本第九の合唱に参加いただいている萩市のみなさんです。
●：日本語の第九公演を20年にわたり開催している三重県東員町のみなさんです。

鎌倉交響楽団

1st Violins

青柳 由紀
石川 雄太
岩谷かおり
宇多 綾子
川西 清美
桐本 圭三
五味 俊哉
白水 千晶
菅井 直介
鈴木 政彦
曾根 民子
武政 宏晃
富岡 陽子
土門玄太郎
土門 寛子
福山 彩子

2nd Violins

青木 淑子
新井 俊成
石川 静
石橋 智子
梅原 哲郎
小川 稔貴
栢原 寛
河原 晶子
五味 文恵
重兼 渉子
鈴木 美木子
中橋美木子
馬場 潔子
望月由佳子

Violas

阿部 明美
石川 まり
石川 純子
成島 純子
小原 克馬
梶 成彦
佐々木 敬史
田中 順子
中川 孝之
中村 恵
正木 基身
三門サカエ
水上 清

Cellos

飯田 達男
鈴木 達広
中井 良樹
中野太一朗
中川 優子
佐藤 洋子
重兼 寿夫
梶 淳子
田中 幸一
中川 有子
大庭 伸仁
志村 篤子
毛利 史子

Double Basses

大内 達郎
佐藤 正
中村 安孝
福島 晋哉
丸 陽子
矢野 健
渡辺 均

Flutes & Piccolo

菊竹 秀夫
曾根 美樹
中澤茉莉子

Oboes

桑野 若菜
中橋 英純
山崎 一哉
山本 賢二

Clarinets

内田千枝子
片山真知子
鈴木 美緒
前沢 実

Bassoons

富井 一夫
三原 一真
矢吹 紀子

Horns

市川 靖
白井 賢司
宮崎 敏幸
福地 亜希
山田 克彦

Trumpets

後藤三穂子
津金 勝枝
福地 稔栄

Trombones

有賀 功
府川 創作
桜井 貴志

Percussions

今城 信彦
高橋 正彦
義田 俊之
柳下 実*

*：賛助出演